

THE CHANGING FACE OF TOKYO

変わりゆく東京

世界経済の一翼を担いつつ、日本の首都として1,300万人の人口を抱える東京は、一時も歩みを止めることなく、未来に向けた変化を続けています。2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会、更なる先も視野に入れた都市づくりが加速していきます。



1 武蔵野の森 総合スポーツ施設
東京2020大会の競技会場に使用される総合スポーツ施設
※パース図は実施設計時のもの

外環道
関越道から東名高速までの約16kmについて整備を推進



2 リニア中央新幹線
超電導リニアによる新たな新幹線。品川―名古屋間が2027年に開業予定



3 新国立競技場
東京2020大会のメインスタジアムとして建設予定



4 渋谷駅街区開発
JR、私鉄、地下鉄の交通結節点の大規模再開発プロジェクト



5 品川新駅
品川駅と田町駅との間に山手線の駅を建設。2020年に暫定開業予定



6 虎ノ門一丁目
虎ノ門の再開発では、バスターミナルを整備予定。周辺では日比谷線新駅も整備予定



7 常盤橋再開発
東京駅日本橋口の再開発。高さ390メートルの高層ビルを建設予定



8 八重洲再開発
東京駅前の大規模バスターミナルの整備と国際交流機能の強化



9 BRT
都心と臨海※とを結ぶBRTの整備(写真:千葉県幕張地区の例)



10 選手村*
大会後、多様な人々が快適に暮らせるまちづくりを予定



11 豊洲新市場
築地の中央卸売市場の移転プロジェクト。2016年11月開場予定

※ 臨海…臨海副都心の台場、青海、有明北、有明南地区 出典: *「選手村 大会終了後における住宅棟のモデルプラン」 提供: [リニア中央新幹線] JR東海 [品川新駅] JR東日本 [新国立競技場] 新国立競技場整備事業大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体作成/JSC提供 [常盤橋再開発] 三菱地所株式会社